

2022年3月のガス料金について (見附地区)

2022年1月28日
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、2022年3月検針分に適用する従量料金単価を、別紙のとおり、2022年2月検針分に比べて、見附地区は1㎡あたり+7.10円(税込)調整させていただきます。

これは、2021年10月～2021年12月のLNG平均価格(貿易統計値)により算定された平均原料価格による原料費調整を行うものです。

標準的なご家庭(月間のガスご使用量が38㎡の場合)では、2022年2月適用料金と比べて1カ月あたり、270円(税込)の引き上げとなります。

なお、2022年3月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ(検針票)」等で、あらかじめお知らせいたします。

以上

<お問い合わせ先>
北陸ガス株式会社
企画グループ 本間
TEL 025-245-2214

料金表（2022年3月）

- 供給約款料金（各月のご使用量に応じてA・B・Cいずれかの料金表が適用されます）
 2022年2月に適用する従量料金単価と比較した場合、1m³あたり、+7.10円（税込）調整させていただきます。なお、基準従量料金単価に対して、+36.61円（税込）調整して料金を算定いたします。
 また、基本料金は変わりません。

見附地区（43メガジュール/m³）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）
料金表A	0m ³ ～24m ³ まで	660.00円	138.41円
料金表B	24m ³ 超～243m ³ まで	886.60円	129.10円
料金表C	243m ³ 超～	2,162.60円	123.86円

【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価
 （上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

標準家庭における影響

見附地区（43メガジュール/m³の場合、税込）

ご使用量	2022年3月料金	2022年2月料金	増減額	増減率
38m ³	5,792円	5,522円	+270円	+4.89%

※標準家庭のガスご使用量は、当社におけるご家庭1件・1カ月あたり平均（2016年度～2020年度の5年間平均）に基づいております。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

	2021年10月～ 2021年12月原料価格	2021年9月～ 2021年11月原料価格	基準平均原料価格
LNG平均価格 （貿易統計値）	80,420円/t	71,950円/t	36,600円/t
平均原料価格	80,420円/t	71,950円/t	36,600円/t

■ 平均原料価格の算定

平均原料価格 = LNG平均価格（2021年10月～2021年12月貿易統計値） × 1.0000
 = 80,420円/t × 1.0000
 = 80,420.000円/t
 ↓（10円未満四捨五入）
 80,420円/t

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 80,420\text{円/t} - 36,600\text{円/t} \\ &= 43,820\text{円/t} \\ &\quad \downarrow (\text{100円未満切捨て}) \\ &43,800\text{円/t} \end{aligned}$$

■調整額(1 m³あたり)の算定

<見附地区>

$$\begin{aligned} \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= 43,800\text{円} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times 1.10 \\ &= 36.61680\text{円/m}^3 \\ &\quad \downarrow (\text{小数点第3位以下の端数は切り捨て}) \\ &36.61\text{円/m}^3 \end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を1 m³あたり0.08360円(0.076円に1.10(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

上記計算の結果、

- 基準従量料金単価に対し、1 m³あたり+36.61円(税込)調整します。
- 2022年2月に適用する従量料金単価と比較した場合、1 m³あたり+7.10円(税込)調整させていただきます。